

## 世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟

東京藝術大学 美術学部 デザイン科との産学協同特別展示

## 『2022 モチハコブカタチ展』

～Post Rucksack/ ポストリュックサック～』

≪開催期間：2022年1月29日（土）～ 3月12日（土）≫

エース株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 森下 宏明 以下エース）は、エース東京店内で運営する「世界のカバン博物館」の企画展示ゾーンにおきまして、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生45名が制作した作品を展示する成果展『2022 モチハコブカタチ展 ～Post Rucksack～』を、2022年1月29日（土）から3月12日（土）の期間で開催します。



## ▶ 企画展 概要

【企画展名】エース株式会社×東京藝術大学デザイン科「2022 モチハコブカタチ展～Post Rucksack～」

【企画内容】テーマ「Post Rucksack / ポストリュックサック」

“10年後、私たちは一体何をモチハコブのか”という問いに学生たちが答えた、次世代のモチハコブカタチをデザイン

【会期】2022年1月29日（土）～3月12日（土） 10時～16時半（入館は16時まで）

【開催場所】世界のカバン博物館

（〒111-0043 東京都台東区駒形 1-8-10 エース株式会社 東京店内）

【入館料】無料 【休館日】日、祭日

【問合せ先】03-3847-5680（世界のカバン博物館）

## ▶ モチハコブカタチ展とは

モチハコブカタチ展は、東京藝術大学との共同プロジェクト「エース株式会社デザイン展 モチハコブカタチ」を2011年に東京藝術大学美術館陳列館で開催した事をきっかけに、毎年テーマを設け開催をしており、今回で10年目を迎えます。『2022 モチハコブカタチ展 ～Post Rucksack～』では、東京藝術大学美術学部デザイン科の1年生45名が「Post Rucksack / ポストリュックサック」をテーマに、現代の生活では欠かすことのできないリュック以降に生活者に選ばれるモチハコブカタチを想像し、制作します。その作品をエースが運営する世界のカバン博物館で特別展示する企画展です。

## ▶ テーマ「Post Rucksack / ポストリュックサック」について

このテーマは昨年に引き続き2回目。「なぜ現代人はリュックを背負うのか」という哲学的な問いとともに、次なるスタイル、デザインを導き出すことが狙いです。リュックサックの流行は80年代初頭、ボストンの学生たちから始まったと言われています。さまざまな社会状況とその時々の人間の心情がものの流行の裏側には潜んでいます。

## ▶ 展覧会開催によせて

今年も例年以上に力作(珍案、名案)揃いで見応えのある内容になりました。ポストリュック、次世代のモチハコブカタチは一体どんなスタイルなのか。彼らの提案をぜひご覧いただき、その上でポストリュックサックについてのご意見、ご感想など頂けましたら幸いです。  
(東京藝術大学教授 長濱雅彦 氏)

## ▶ 講評会の様子



約1ヶ月半にわたる実技授業の最終講義として、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生、全生徒の講評会を2022年1月6日に実施しました。講師として当社からも「世界のカバン博物館」館長や、エースの現役プロダクトデザイナーが参加しました。

## ▶ 企画展DMデータ ダウンロードURL

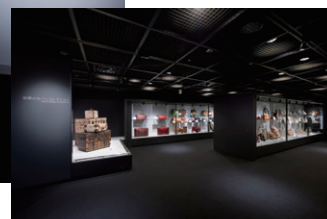
[https://ace03-my.sharepoint.com/:f/g/personal/a-yamada\\_ace\\_jp/EhAl\\_TqBqeNLqwszPYQ5th0BEQOYP4zBnHHijPQQ-F-N0A?e=XiGNGv](https://ace03-my.sharepoint.com/:f/g/personal/a-yamada_ace_jp/EhAl_TqBqeNLqwszPYQ5th0BEQOYP4zBnHHijPQQ-F-N0A?e=XiGNGv)

## 【参考資料】

世界約50カ国のカバンを展示する、大変珍しいカバンの博物館

# 世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟



世界のカバン博物館（内観）

「世界のカバン博物館」は、エースの創業者・新川柳作がカバンを天職として生業を営ませて頂いた感謝の気持ちと社会の恩恵に対し、何かお返しができないものかという思いから、1975年に開館致しました。2010年には創業70周年記念事業の一環としてリニューアルを実施。このリニューアルに伴い、現在では世界約50カ国から集めた550点余りの珍しいカバンや、著名人から寄贈頂いたカバンを収蔵・展示しています。

その他、大人は勿論のことお子様にも楽しんで頂けるよう、カバンの素材を手にとることができる“体験ゾーン”や古代から現代までのカバンの変遷やスーツケースの製造工程、カバンのパーツの名称やお手入れ方法など、カバンに対する知識を習得すると同時に、カバンそのものにも興味を持って頂けるよう豊富なコンテンツをご用意しています。また8階にはビューラウンジを設け、観光名所である東京スカイツリーを一望することができます。創業75周年記念事業として、2015年7月末には創業者の記念館である「新川柳作記念館」を8階に新設いたしました。

このように充実した内容を揃える同博物館は、学校教育の一環として「課外活動」や「社会科見学」としてご利用頂いたり、無料で公開していることから“気軽に”多くのお客さまにお越し頂くことで、台東区や浅草地区にございます皮革産業の、更なる活性化に少しでもご協力させて頂ければと考えています。「世界のカバン博物館」は、世代を問わず楽しんで頂ける浅草の人気観光スポットの一つとして、これからも皆様に話題を提供し続けて参ります。

## エース「世界のカバン博物館」概要

- ・所在地 : エース株式会社東京店 7階、8階(1階受付)  
東京都台東区駒形1-8-10  
○都営地下鉄浅草線「浅草」駅 A1出口 徒歩1分  
○都営地下鉄大江戸線「蔵前」駅 徒歩7分  
○東京メトロ銀座線「浅草」駅、「田原町」駅 徒歩10分
- ・開館時間 : 10時～16時30分
- ・休館日 : 日・祭日 \*臨時休館もございます。事前に電話にてお問い合わせください。
- ・入館料 : 無料
- ・問い合わせ: 03-3847-5680 (世界のカバン博物館)

本件に関するお問合せ

エース株式会社 マーケティング部 山田絢音

TEL:03-5843-0606 FAX:03-5843-0608 MAIL:a-yamada@ace.jp HP:http://www.ace.jp/museum/

[読者様お問合せ先] 世界のカバン博物館 03-3847-5680